

桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画

■基本目標: 1 地域の資源を活用した魅力ある雇用を創出する

施策の方向性

(1)しごとと環境の創出

「職員のマンパワー」による事業である場合、事業名に「〇予算事業」と表記

※事業費は予算額

()内の金額は総合戦略事業に係る事業費

は「未実施」、「廃止(終了)」した事業

【具体的施策:①新たな雇用やしごと形態の創出】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
1	在宅就労事業	在宅就労を推進するためのサポート体制の整備やスキルアップ講座を開催するなど、クラウドソーシングなどによる在宅就労の効果的な運用を図る。	創業促進・支援事業	24,084 (1,569)	ロールモデルとなる企業家を招いた講演会、就業者増加のための説明会及びスキルアップ研修を全33回実施			在宅就労者への効果的な支援を実施(※地方創生推進交付金事業)	
			小規模ビジネス育成事業			4,000	ロールモデルとなる企業家を招いた講演会、就業者増加のための説明会及びスキルアップ研修等を実施		
2	就労者居住奨励事業	定住を目的として市内へ転入する子育て就労者及び当該就労者を正規従業員として雇用する市内事業所や新規立地企業などに対し奨励金を交付し、子育て世帯を応援するとともに、就業環境の整備や福利厚生充実による安定的な雇用を支援することで、定住促進による人口増加と地域の活性化を図る。	就労者奨励事業	5,005	申請のあった16件に対し、補助金を交付 【平成28年度をもって事業廃止】聞き取り調査等により、本事業が本市への転入の直接的理由にならなかったため				
3	企業立地促進事業	雇用創出や地域企業への生産誘発効果、立地企業の市外流出の防止、市内経済の活性化などを図るため、首都圏・中京圏などへの企業訪問や一部の団地への企業立地に対する助成金の交付などを通じ、企業誘致を積極的に推進する。	企業立地促進事業	5,388	134件の企業訪問を実施 板橋上赤坂工業団地進出企業に対し、助成金を交付	873	企業訪問等をはじめとする各種誘致活動を実施	企業訪問等をはじめとする各種誘致活動を実施	
4	桐生武井西工業団地整備事業	群馬県企業局と共同で「桐生武井西工業団地」を整備するほか、周辺道路の再整備を行い、安全交通や防災面などにおける交通機能の向上を図る。	武井西道路整備事業	234,800	新規工業団地の整備推進に伴う幹線及び周辺道路の整備	204,170	新規工業団地の整備推進に伴う幹線及び周辺道路の整備を完了する。		

【具体的施策:②創業促進・支援】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
5	【重点】空き店舗活用型 新店舗開設・創業促進事業	中心市街地の空き店舗対策補助事業を拡充し、補助対象となる地域を拡大することにより、空き店舗を改修し「新店舗」を開設しようとする事業者などに対する支援充実を図る。また、店舗開設のみならず、「事業所」の開設にも補助対象を拡大することにより、桐生市インキュベーションオフィス卒業企業などにインセンティブを与える仕組みづくりを行い、創業支援を受けた事業者などの市内定着を促進する。	空き店舗活用型新店舗開設・創業促進事業	6,000 (補正有)	平成28年度から、当該補助事業を拡充し、「店舗開設」については、補助対象地域を拡大するとともに、中心市街地における「店舗開設」に加え、「事業所」の開設にも補助対象を拡大 申請のあった19件に補助金を交付	6,200	中心市街地等の空き店舗を活用し、新店舗開設等を行う方に改修費用に係る補助金を交付	中心市街地等の空き店舗を活用し、新店舗開設等を行う方に改修費用に係る補助金を交付	
6	【重点】創業促進・支援事業	桐生市創業支援事業計画に基づく創業支援を行うほか、東武本町ビル2・3階の桐生市インキュベーションオフィスの運営を通じ、創業間もない経営者などに対して、きめ細かい支援を行うとともに、創業希望者への相談対応や創業促進イベントの開催などにより、創業機運の醸成を図る。さらに、東武本町ビル1階のコワーキングスペースが、創業に関心を持つ人をひき寄せ場となるように充実を図る。また、経営や起業の際の諸課題に対し、各種専門家などによる指導や講習を実施するなど、創業サポート体制の強化を図る。	創業促進・支援事業 【再掲】	24,084 (22,515)	「インキュベーションオフィス」や「コワーキング・コミュニティスペース」の運営 桐生市創業支援計画に新たに3つの支援機関を加えた7つの機関と連携し、26回のセミナー及び個別相談により、延べ558人に支援を実施			市内新規創業の促進のための補助事業の継続実施 「インキュベーションオフィス」や「コワーキング・コミュニティスペース」の運営 桐生市創業支援計画に基づき、関係機関と連携した創業支援を実施(※地方創生推進交付金事業)	市内新規創業の促進のための補助事業の継続実施 「インキュベーションオフィス」や「コワーキング・コミュニティスペース」の運営 桐生市創業支援計画に基づき、関係機関と連携した創業支援を実施
			創業者創出事業			21,022			

施策の方向性

(2)地場産業等の活性化

【具体的施策:①地場産業等の活性化】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
7	ローカルイノベーションの創出	地域企業の取組を支援する専門人材の育成・活用を図りながら、大学、研究機関、企業などの連携によるイノベーション・エコシステムの形成に努めるほか、市場情報や企業の経営戦略に資する情報提供や分析など、様々な角度から地域中核企業の成長に向けた取組に対する支援体制の整備を図る。					支援体制等について研究	支援体制等について研究	
8	海外販路開拓支援事業	「台北テキスタイルフェア(TITAS)」や「JETROキャラバン事業」などへの参加を通じ、台湾・中国・タイ市場などへの更なる浸透を図るとともに、群馬県などと連携しながら他の国への事業展開を図る。	海外販路開拓支援事業	5,930	「台北テキスタイルフェア(TITAS)」及び「東京インターナショナルギフトショー」へ出展するとともに、商談会を開催	5,900	「台北テキスタイルフェア(TITAS)」及び「東京インターナショナルギフトショー」へ出展するとともに、商談会を開催	台北テキスタイルフェア・インターナショナルギフトショー等への出展	
9	中小企業新規取引先開拓支援事業	大規模展示会への市内企業との共同出展のほか、各種展示会への企業独自の出展や、国際認証取得に対し補助金を交付する。さらに、市ホームページ内に創設した「製造業ガイド」により、優れた技術を保有する市内企業の情報発信を行うなど、販路開拓を支援する。	中小企業新規取引先開拓支援事業	4,786	機械要素技術展へ出展 展示会等出展及び国際認証取得補助金について、申請のあった19件に対し、補助金を交付 ビジネスマッチングフェアを1回開催	4,155	補助事業により、展示会等への出展や国際認証取得等を支援 ビジネスマッチングフェアを1回開催	展示会等出展補助、国際認証取得補助、ビジネスマッチングフェアの開催	
10	桐生の逸品発信事業	「ものづくりのまち桐生」の卓越した技術による製品を、広く全国に発信し、桐生ブランドの定着を図る。	桐生の逸品発信事業	500	市長自ら、卓越した桐生市の技術による優れた製品を贈呈記念品として活用	500	市長自ら、卓越した桐生市の技術による優れた製品を贈呈記念品として活用	市長トップセールスを実施	
11	地場産業振興センター事業	地域経済の基盤強化と地域住民の福利の増進に寄与するため、地場産業の健全な育成を図る。	地場産業振興センター事業	72,190	地場産業振興センターへの補助を通じ、情報の収集提供、相談業務、人材育成等を実施	72,288	地場産業振興センターへの補助を通じ、情報の収集提供、相談業務、人材育成等を実施	地場産業振興センターへの補助を通じ、情報の収集提供、相談業務、人材育成等を実施	
12	桐生市工房推進協議会補助	市内の家屋や工場などを活用し、工房設置を推進する。	振興補助事業(H28) 工業振興事業(H29)	18,735 (2,000)	桐生市工房推進協議会への補助を通じ、芸術家等に工房を提供	17,554 (2,000)	桐生市工房推進協議会等への補助を通じ、芸術家等に工房を提供	桐生市工房推進協議会等への補助を通じ、芸術家等に工房を提供	
13	桐生市ぐんま新製品・新技術開発推進事業	産学官連携などを通じて、新製品・新技術の開発により成長を図る市内企業に対して、群馬県と協同して開発費の一部を補助する。	産業活性化推進事業	3,243 (1,600)	桐生市と群馬県が連携し、中小企業や個人事業者の新技術・新製品開発にかかる経費の一部を補助	2,916 (2,000)	桐生市と群馬県が連携し、中小企業や個人事業者の新技術・新製品開発にかかる経費の一部を補助	桐生市と群馬県が連携し、中小企業や個人事業者の新技術・新製品開発にかかる経費の一部を補助	
14	繊維産地インターンシップ事業	市内企業と大学、学生との連携を促進するため、市内繊維関連企業において、日本女子大学被服学科の学生を対象にインターンシップを実施する。	産業活性化推進事業【再掲】	3,243 (288)	日本女子大学大学院の学生2名を受け入れ、市内繊維関連企業において、インターンシップを実施	2,916 (288)	日本女子大学の学生を受け入れ、市内繊維関連企業において、インターンシップを実施	日本女子大学の学生を受け入れ、市内繊維関連企業において、インターンシップを実施	
15	北関東産官学研究会連携支援事業	産学官連携による地域企業の成長を図るため、北関東エリアにおける産学官連携の中核的な機関である北関東産官学研究会の活動を支援し、産学官共同研究を促進する。	北関東産官学研究会連携支援事業	33,525	北関東産官学研究会への補助を通じ、地元の企業支援に重点を置いた広域的産業活性化策を推進	32,661	北関東産官学研究会への補助を通じ、地元の企業支援に重点を置いた広域的産業活性化策を推進	北関東産官学研究会への補助を通じ、地元の企業支援に重点を置いた広域的産業活性化策を推進	
16	人材養成事業	市内の中小企業が、一定の条件の下に行う研修及び通信教育の受講料の一部を助成する。	人材養成事業	1,340	申請のあった31事業所に対し、受講料の一部を助成	1,348	中小企業に対する人材養成に係る研修受講料の助成	中小企業に対する人材養成に係る研修受講料の助成	
17	職業能力開発事業	桐生地域の在職者や求職者に対して、職業に関する研修、講習、講座や施設の提供を行う。(桐生市職業訓練センターの運営)	職業能力開発事業	33,480	桐生市職業訓練センターの運営を通じ、各種研修、講座や施設の提供を実施	33,480	桐生市職業訓練センターの運営を通じ、各種研修、講座や施設の提供を実施	桐生市職業訓練センターの運営を通じ、各種研修、講座や施設の提供を実施	

施策の方向性

(3)農林業の振興と成長産業化に向けた取組

【具体的施策:①農産物等の有効活用と担い手の確保】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
18	農業後継者育成事業	新たに就農する農業後継者に奨励金を交付することにより、農業経営の安定化に寄与するとともに、農家の担い手となる若者の市内定住を促進し、本市農業の振興を図る。	農業振興事業			26,398(400)	平成29年度から実施する「農業後継者奨励金」により、新規就農者の就農を強化	補助金、奨励金の交付を継続実施	
19	地域特産品等開発販売促進事業	黒保根産の旬の野菜や果物などを広く知ってもらうためのPRを行うとともに、地元産物を使った特産品(加工品など)の開発を行う。	黒保根支所地域活動推進事業	5,914(3,029)	道の駅くろほねやまびこにおいて、地域おこし協力隊によるブログ等での情報発信及び特産品の開発を実施	7,585(3,800)	道の駅くろほねやまびこ等において、地域おこし協力隊等による情報発信及び特産品の開発を実施。また、黒保根産米の新ブランド「くろほの雫」のシリーズ化(味噌や清酒等)等の調査研究を行っている。	道の駅くろほねやまびこ等において、地域おこし協力隊等による情報発信及び特産品の開発を実施	
20	青年就農給付金事業	経営リスクを負っている新規就農者(45歳未満)の経営が軌道に乗るまでの5年間補助を行う。	農業振興事業【再掲】	39,013(1,500)	申請のあった1件に対し、補助金を交付	26,398(1,500)	新規就農者への補助事業を継続実施	補助金、奨励金の交付を継続実施	
21	6次産業化推進事業	農畜産物における6次産業化を推進するため、経営の発展・多角化を図る取組に係る経費を補助する。	農業振興事業【再掲】	39,013(1,353)	高品質化・低コスト化・ブランド化等の生産振興事業を支援	26,398(2,252)	高品質化・低コスト化・ブランド化等の生産振興事業を支援	高品質化・低コスト化・ブランド化等の生産振興事業を支援	

【具体的施策:②森林資源の活用による林業の活性化と水源の活用】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
22	【重点】森林・林業再生のための基盤整備	桐生の恵まれた森林資源を生かした生産・流通量の拡大や、ローコスト化による収益率の上昇を図るため、市場併設型木材ストックヤードの整備に対する支援や、木材生産及び生産流通用林業機械等の導入に対する支援を行う。また既存林道・作業道の機能維持、拡大による林業の近代化を推進することにより、新規就業環境などの改善にもつなげ、新卒者など林業未経験者の就業を容易にする環境整備を図る。	振興補助事業	28,714	市場併設型木材ストックヤード事業について、説明会等を21回実施し、市内林家や林業団体との合意形成を図った。木材生産及び生産流通用林業機械等の導入支援林道・林道作業道の10路線を整備	28,540	市場併設型木材ストックヤード事業について、整備に向けた説明会等を実施。木材生産及び生産流通用林業機械等の導入支援林道・林道作業道の整備	市場併設型木材ストックヤードの整備・運営 木材生産及び生産流通用林業機械等の導入支援 林道・林道作業道の整備	
			林道開設事業(総合戦略)			33,999	素材生産量増加のための(仮称)林道皆沢線改良工事を実施		
23	水源の活用による産業の創出	山紫水明の地と称される本市の水源を活用した新たな産業の創出に向けた研究を行う。	低炭素型まちづくり事業	10,509(136)	黒保根浄水場に設置した小水力発電設備の保守点検を実施				
			環境都市推進事業	257(25)	「メイト・イン桐生の小水力発電設備」の研究開発支援小水力発電について共同研究を行う群馬大学と北関東産官学研究会との打ち合わせを実施	10,741(108)	黒保根浄水場に設置した小水力発電設備の保守点検を実施 小水力発電について共同研究を行う群馬大学と北関東産官学研究会との打ち合わせを実施	小水力発電設備の保守点検等を実施しながら、小水力発電について研究	

■基本目標:2 人口の市外流出に歯止めをかけ、移住・定住を促進するとともに、交流人口の拡大による地域の活性化を目指す

施策の方向性

(1)移住・定住の促進

【具体的施策:①移住・定住情報の提供及び空き家等の活用】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
24	「桐生暮らし体験ツアー」	お試し暮らし住宅などを活用しながら、桐生での生活の魅力が体験できるツアーの提供を行う。	定住促進事業			4,972 (3,121)	桐生の魅力体験ツアーを実施するとともに、ツアー参加者のレポートを雑誌に掲載 (※地方創生推進交付金事業)		桐生の魅力体験ツアー等を継続実施
25	【重点】移住・定住情報のPR戦略事業	桐生の魅力をはじめ、全庁的な移住・定住応援施策をまとめた情報をPRするための冊子などを作成するとともに、メディアなどを通じ、効果的に情報を発信するための手法・体制を整備する。	シティブランディング事業			972	平成29年度から「広報課シティブランディング推進担当」を新設 「訪れたい」、「買いたい」、「住みたい」、「住み続けたい」と市内外の人に思ってもらえるよう、「魅力あふれる桐生」を効果的に発信(ホームページやSNS、報道機関等)		効果的な手法による広報の検討と実施、シティブランディングを踏まえた魅力あふれる桐生の発信
			定住促進事業【再掲】	1,219 (470)	移住施策をまとめたチラシを作成し、移住相談会等で配布 田舎暮らしの本、新聞への広告掲載 (※地方創生推進交付金事業)	4,972 (1,276)	移住施策をまとめたチラシを作成し、移住相談会等で配布 メディア等を対象にした移住施策や情報の発信 田舎暮らしの本、新聞への広告掲載 (※地方創生推進交付金事業)		メディアなどを通じた、効果的な情報発信を実施
26	【重点】定住促進(空き家対策推進)事業	「空き家・空き地バンク」による住居の相談、「お試し暮らし」や「空き家見学会」などによる桐生体験、並びに「移住相談会」を開催する。	定住促進事業【再掲】	1,219 (749)	「空き家・空き地バンク」による住居相談の実施 「お試し暮らし」を20人に対し、実施 「空き家見学会」を1回実施 桐生市単独で行う「桐生暮らし相談会」(移住相談会)を1回実施、東京等で実施される「移住相談会」に9回参加 (※地方創生推進交付金事業)	4,972 (575)	「空き家・空き地バンク」による住居相談の実施 「お試し暮らし」や「空き家見学会」などによる桐生暮らし体験を実施 「桐生暮らし相談会」(移住相談会)を実施するとともに、移住相談会に参加 (※地方創生推進交付金事業)		「空き家・空き地バンク」による住居相談の継続実施

【具体的施策:②移住・定住者への支援】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
27	空き家利活用補助	居住などのために空き家をリフォームする場合、または空き家を売却する場合の費用の一部を補助する。	きりゆう暮らし応援事業			31,015	平成29年度から、空き家をリフォームして居住する人に対し、工事費の一部を補助するとともに、空き家の売却をする人に対し、工事費の一部を補助		空き家利活用助成、空き家除却助成を実施
28	黒保根町定住促進住宅の整備	市外からの転入者などを優遇した賃貸用の定住促進住宅を黒保根町に建設し、英語教育など黒保根町ならではの取組と連携した総合的な定住促進を図る。	黒保根支所水沼定住促進住宅整備事業			13,523	水沼定住促進住宅建設に伴う既設市営住宅等解体工事を実施		定住促進住宅建設工事
29	住宅取得応援事業	定住を目的として、桐生市内に住宅を建築又は購入する個人に対し、住宅取得費用の一部を補助する。	住宅取得応援事業	448,123 (447,700)	申請のあった518件に対し、補助金を交付				
			きりゆう暮らし応援事業			314,610 (294,000)	市内に居住を目的として住宅を建築・購入する人に対し、住宅取得費の一部を補助		住宅取得応援助成を実施
30	低廉な住宅用地の供給	子育て世代などに優遇策を付加した「川内町一丁目宅地分譲」や「ひまわり団地分譲」をはじめ、低廉な住宅用地の供給を行う。	0予算事業(川内町一丁目宅地分譲)	0	宅地造成用地の売却及び売却促進のためのPRを実施	0	宅地造成用地の売却及び売却促進のためのPRを実施		
			黒保根支所宅地造成事業(ひまわり団地分譲)	550	宅地造成用地の売却及び売却促進のためのPRを実施	0	宅地造成用地の売却及び売却促進のためのPRを実施(0予算事業)		宅地造成用地の売却及び売却促進のためのPRを実施
31	黒保根支所定住促進奨励金事業	黒保根町に定住(10年以上)することを宣誓し、結婚・出産・新築・改築を行った場合に奨励金(祝金)を交付する。	黒保根支所過疎対策事業	898 (850)	過疎地域定住奨励金(結婚祝い金1件、出産祝い金1件、新築祝い金1件)の交付	702 (650)	過疎地域定住奨励金の交付		過疎地域定住奨励金の交付

施策の方向性

(2)地域の資源を活用した観光振興

【具体的施策:①地域の資源の有効活用】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
32	動物園観光促進ウェルカム事業	特色ある動物展示や体験型のイベントなどを一体となって実施するとともに、低速電動コミュニティバス“MAYU”を重要伝統的建造物群保存地区など中心市街地へ運行する。	観光推進事業	15,827 (5,400)	桐生が岡動物園・桐生が岡遊園地から重要伝統的建造物群保存地区へMAYUを932本運行(5,188人利用)	15,293 (5,427)	桐生が岡動物園・桐生が岡遊園地から重要伝統的建造物群保存地区へMAYUを運行	桐生が岡動物園・桐生が岡遊園地から重要伝統的建造物群保存地区へMAYUを運行	
			桐生が岡動物園事業	32,952 (補正有)	ビジタートイレ及びおりひめトイレの整備 イベントを19回開催 まちなかへの誘客をするためのマップを配布 動物の飼育・展示及び動物に関する教育や自然保護活動を実施	31,678	イベントの継続実施、マップの配布 動物の飼育・展示及び動物に関する教育や自然保護活動を実施	イベントの継続実施、マップの配布 動物の飼育・展示及び動物に関する教育や自然保護活動を実施	
33	重要伝統的建造物群保存地区公開施設整備	伝統的建造物を活用し、公開展示する施設を整備する。	重伝建公開施設整備事業	13,458	公開展示施設の整備のため、1件の土地を取得	8,288	公開展示施設の整備のため、建物維持工事を実施	建物基礎調査、修理計画の検討(耐震・修理設計)	保存修理工事(屋根、外観、構造補強)
34	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業	経年劣化による老朽化や震災などにより損傷している伝統的建造物(特定物件)の保存修理を継続的に実施し、防災対策として簡易消火栓や火災警報器などを整備する。さらに、自主防災組織と連携し、火災の早期発見や初期消火体制の構築に努める。	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業	42,209	伝統的建造物群保存修理事業により、4棟の特定物件修理を実施	56,156	伝統的建造物群保存修理事業及び住宅用火災警報器設置工事等を実施	重伝建地区としての特性を活かした整備の推進、修理、修景事業の実施、防災対策事業	
35	歴史まちづくり整備事業	歴史まちづくり法に基づく「歴史的風致維持向上計画」を策定し、本市の歴史的風致の維持・向上を図るための整備事業などを推進する。	歴史まちづくり整備事業	5,097	「歴史的風致維持向上計画」の策定のため、桐生市歴史まちづくり推進協議会を3回開催 地域固有の歴史、文化を知り、市民の関心を高めるとともに、歴史まちづくりの取り組みを広く周知することを目的として、「歴史まちづくり講演会」を3回開催	726	「歴史的風致維持向上計画」について、国への認定申請を行い、計画認定の予定 桐生市歴史まちづくり推進協議会を2回開催予定 「歴史まちづくり講演会」を3回開催予定	計画の実施、歴史的風致維持向上施設の整備、桐生市歴史まちづくり推進協議会の運営	
36	郷土資料【桐生織物】展示事業	織物記念館の一部を活用し、織物を中心とした資料展示を行うことにより、織物の歴史、技術、製品などを広く紹介し、繊維産業の振興を図る。	郷土資料展示事業	9,000	桐生織物会館2階織物資料展示室にて、繊維関連資料を展示・保存・活用し、繊維産業の歴史、伝統を継承するとともに、新たなものづくり文化(桐生ブランド)を発信	9,000	桐生織物会館2階織物資料展示室にて、繊維関連資料を展示・保存・活用し、繊維産業の歴史、伝統を継承するとともに、新たなものづくり文化(桐生ブランド)を発信	繊維関連資料の展示・保存を継続実施	
37	桐生独自のイベントの開催	歴史ある桐生祇園祭と郷土民謡の八木節を中心とした桐生八木節まつりの充実や誘客宣伝を強化し、全国区のイベントへと進化させるとともに、地域の伝統・文化を継承した新里まつりやくろほね夏まつりを開催する。また、グルメ・スポーツのイベントや市内周遊ハイキングを開催し、地域活性化を図る。(北関東三県ウマイもん合戦、四鉄道合同ハイキング、桐生市堀マラソン大会等)	まつり事業	17,000	桐生八木節まつり協賛会へ補助金を交付し、本市最大の観光イベント「桐生八木節まつり」を開催 まつり事業の運営協力	17,000	桐生八木節まつり協賛会へ補助金を交付し、本市最大の観光イベント「桐生八木節まつり」を開催 まつり事業の運営協力	桐生八木節まつり協賛会へ補助金を交付し、本市最大の観光イベント「桐生八木節まつり」を開催	
			ググつとぐんま観光キャンペーン事業	2,700 (1,748)	北関東三県ウマイもん合戦及び四鉄道合同ハイキングを実施				
			観光推進事業【再掲】			15,293 (1,760)	北関東三県ウマイもん合戦及び四鉄道合同ハイキングを実施	北関東三県ウマイもん合戦及び四鉄道合同ハイキングを実施	
			新里支所まつり事業	7,000	新里まつり実行委員会へ補助金を交付し、新里まつりを開催 まつり事業の運営協力	7,000	新里まつり実行委員会へ補助金を交付し、新里まつりを開催 まつり事業の運営協力	新里まつり実行委員会へ補助金を交付し、新里まつりを開催	
			黒保根支所まつり事業	4,610	くろほね夏まつりの会へ補助金を交付し、くろほね夏まつり開催 まつり事業の運営協力 まつり開催のため、老朽化した電気配線等を更新	3,200	くろほね夏まつりの会へ補助金を交付し、くろほね夏まつり開催、映像記録保存事業・フォトコンテストの実施 まつり事業の運営協力	くろほね夏まつりの会へ補助金を交付し、くろほね夏まつり開催	
			堀マラソン事業	15,960	桐生市堀マラソン大会実行委員会を組織し、「桐生市堀マラソン大会」を開催	15,960	桐生市堀マラソン大会実行委員会を組織し、「桐生市堀マラソン大会」を開催	桐生市堀マラソン大会実行委員会を組織し、「桐生市堀マラソン大会」を開催	

【具体的施策:②観光拠点整備と効果的な情報発信】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費 (千円)	実施内容	事業費 (千円)	実施内容		
38	【重点】インバウンド対策の強化	日本語版・外国語版(英語、中国語など)の観光PR映像を駅や観光施設で放映するほか、旅行エージェントやマスコミ関係者に配布することにより、誘客及び市内周遊の促進並びに東京オリンピックを見据えたインバウンド対策の強化を図る。	広域周遊観光促進事業			13,500	足利市や東武鉄道グループと連携し、東武鉄道浅草駅を玄関口とした訪日外国人観光客向けの旅行商品化や観光プロモーションを実施し、両市の歴史的文化遗产を活用した周遊観光「 heritage-tourism」を推進(※地方創生推進交付金事業)	訪日外国人観光客向けの旅行商品化や観光プロモーション等を実施	
			観光推進事業【再掲】	15,827 (150)	東京都・銀座「ぐんま総合情報センター」において、新聞社、旅行社、雑誌社、テレビ関係者及び観光関係事業者を招き、首都圏からの観光誘客を図るため、桐生市と足利市市長によるトップセールスを1回実施(※地方創生推進交付金事業)	15,293 (81)	平成27年度に作成した観光イメージアップ映像DVDを増刷し、マスコミなどに配布	観光PR事業を実施	
39	桐生観光協会の拠点整備(日本版DMO)	観光の拠点となる施設を整備し、日本版DMOの研究を視野に入れながら、民間活力を導入した旅行商品の企画・立案や、誘客宣伝事業に力を傾注することで、交流人口の増加による地域経済の活性化を図る。	赤城山観光振興事業	0	前橋市との連携事業である赤城山観光振興のためのDMO促進事業の実施に当たり、赤城山観光地元推進協議会を設立するとともに、事業企画会議を3回実施 また、本事業の推進体であるNPO法人赤城自然塾が日本版DMO候補法人登録申請を観光庁に行い、登録された。	2,000	農作物の収穫体験や自然環境を活用したグリーンツーリズムを中心に「赤城山観光振興のためのDMO事業」を前橋市と連携して実施(※地方創生推進交付金事業)	情報発信、モニターツアー等の実施	
40	観光推進事業	メディアを活用し、市外・海外への誘客宣伝活動を実施するとともに、4つの鉄道の公共交通事業者や旅行エージェントと連携し、モニターツアーを実施する。また、ソウルフードの宝庫とも呼ばれる、本市の豊富な食文化を“食都”と位置付け、地場産業の象徴である“織都”と併せ、インバウンド需要も視野に入れた観光振興を図る。	観光推進事業【再掲】	15,827 (4,481)	「桐生八木節まつり」と「桐生の一押し商品」をPRする桐生大宣伝会事業等を実施 市民観光ガイド養成のため、「桐生観光大学」を実施 雑誌への広告掲載や「桐生市観光総合ガイドマップ」の増刷等によりPR活動を実施	15,293 (4,684)	桐生市長のトップセールス『サロン・ド・G』や桐生大宣伝会事業等を実施 「桐生観光大学」を実施 雑誌への広告掲載や「桐生市観光総合ガイドマップ」や「るるぶ特別編集 桐生市」を増刷等によりPR活動を実施	桐生市長のトップセールス『サロン・ド・G』や桐生大宣伝会事業等を実施 「桐生観光大学」を実施 雑誌への広告掲載等効果的なPR活動を実施	
41	地域づくりインターン事業	大学生に短期間滞在してもらい、市内の飲食店や観光施設の取材、地域の慣習をはじめとした日常生活の体験を通じ、観光に特化した旅行企画を提案してもらうとともに、その旅行企画書に基づき、旅行エージェントなどを招聘し、モニターツアーを実施する。							

■基本目標:3 安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるよう、若い世代の希望をかなえる

施策の方向性 (1)結婚・妊娠・出産・子育ての支援

【具体的施策:①結婚・妊娠・出産のための支援】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
42	婚活に対する支援	出会いの場を提供するため、婚活パーティーを開催する団体や世話人同士の情報交換会を通じ、出会いの場を設定する団体への支援を行う。また、より効果的に推進するため各団体と連携を図り、実施方法や周知方法についての研究を進める。	0予算事業	0	市が支援する婚活イベント等の状況把握及び支援担当課との連絡調整を実施	0	婚活イベントを実施する団体等をサポートするとともに、より効果的なイベントの実施に向けた方策を議論する場を設置	婚活イベントを実施する団体等のサポートするとともに、より効果的なイベントの実施に向けた方策を議論する場を設置	
			振興事業(H28) 社会福祉振興事業(H29)	97,631 (246)	社会福祉協議会への運営補助を通じ、婚活パーティーを3回実施	97,522 (233)	社会福祉協議会への運営補助を通じ、婚活パーティーの開催を支援	社会福祉協議会への運営補助を通じ、婚活パーティーを開催	
			女性・成人事業	380 (50)	桐生婦人団体連絡協議会への運営補助を通じ、2回の婚活イベントを実施 桐生婦人団体連絡協議会の結婚サポーターとの情報交換会を12回実施	380 (50)	桐生婦人団体連絡協議会への運営補助を通じ、婚活を支援 桐生婦人団体連絡協議会の結婚サポーターとの情報交換会を実施	桐生婦人団体連絡協議会への運営補助等を通じ、婚活を支援	
43	不妊治療費助成事業	不妊治療費の一部を助成することにより、不妊治療を行っている夫婦の経済的負担の軽減を図る。	不妊治療費助成事業	5,607	申請の合った84件に助成金を交付	6,809	不妊治療費の一部に助成金を交付 平成29年度から、不育症治療に係る助成金の交付を開始	不妊治療費及び不育症治療費の一部に助成金を交付	

【具体的施策:②子育て世代の負担軽減】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
44	【重点】新たな奨学金制度の整備	子育て世代の教育費の負担軽減を図るほか、群馬大学理工学部生の本市への定着促進や、大学などの卒業生のUターン・市内居住を目的として、優遇措置を付加した奨学金制度を整備する。	0予算事業	0	県内奨学金制度についての情報収集を実施(平成27年度に岐阜県恵那市が実施する給付型の奨学金についての先進地視察を実施)	0	実施に向けた制度設計の検討	奨学金制度の実施	
45	第3子以降給食費無料化事業	扶養第3子以降の小学校1年生から中学校3年生までの児童・生徒の給食費を全額補助する。	第3子以降給食費補助事業	31,606	申請のあった698件に補助金を交付	32,140	第3子以降給食費の補助を継続実施	第3子以降給食費の補助を継続実施	
46	第3子以降保育料無料化事業	保育園・幼稚園などに就園する扶養第3子以降の子ども保育料を無料にする。	第3子以降保育料無料化事業	保育料軽減効果額 約110,000	申請の合った538件の保育料を無料化	約109,000	第3子以降保育料の無料化を継続実施 国法令の一部改正に伴い、保育園、幼稚園及び認定こども園等の利用者負担を軽減するため、市条例を改正し、市民税非課税世帯に係る第2子の利用者負担額の無償化等を実施	国における幼児教育の無償化等に関する動向に留意しながら、第3子以降保育料の無料化を継続実施	
			就園奨励事業	41,273 (5,520)	申請のあった62件の保育料を無料化	22,007 (3,169)	第3子以降保育料の無料化を継続実施	就園奨励費補助を継続実施	
47	黒保根町就学奨励事業	黒保根中学校の生徒が休日に登校するために利用するデマンドタクシーの運賃を補助する。また、黒保根町からわたらせ渓谷鐵道を利用し、高等学校などへ通学する生徒の通学費の一部を補助する。	黒保根支所就学奨励事業	1,150	わたらせ渓谷鐵道を利用し通学する高校生等の申請のあった26人に対し、補助金を交付	1,302	わたらせ渓谷鐵道を利用して通学する高校生等に対し、通学費の一部を補助	わたらせ渓谷鐵道を利用して通学する高校生等に対し、通学費の一部を補助	
			黒保根町就学奨励事業(対象:中学生)	90	休日に黒保根町デマンドタクシーを利用し、登校する中学生に対し、232件の補助金を交付	105	休日に黒保根町デマンドタクシーを利用し、通学する中学生に対し、乗車料金を補助	休日に黒保根町デマンドタクシーを利用し、通学する中学生に対し、乗車料金を補助	

施策の方向性

(2)安心して子育てができる環境整備

【具体的施策:①安心して子育てができる環境整備】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費 (千円)	実施内容	事業費 (千円)	実施内容		
48	【重点】子育て世代包括支援センターの整備	妊娠期から子育て期(18歳まで)の様々なニーズに対して、総合的に相談や支援を提供するワンストップ拠点として、子育て世代包括支援センターを整備する。	総合的相談管理システム開発事業	3,780	平成28年10月より、妊娠期から子育て期までの総合相談窓口である「子育て世代包括支援センター」の機能を整備 子どもの発達支援に関する情報共有を図るため、総合的相談管理システムを整備				
			母子保健支援事業			11,393 (978)	平成29年4月より、子育て発達相談室と市役所内にあった家庭児童相談係を統合し、子育て相談係を保健福祉会館内に設置 母子保健コーディネーターによる支援プランの共有を図るため、システム改修を実施	妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援の実施	
49	産前産後サポート・産後ケア事業	妊産婦などが抱える妊娠・出産や子育てに関する悩みについて、助産師などによる相談を行うほか、産後に心身の不調又は育児不安を持つ母親を対象として、医療機関などにおいて、心身のケアや育児のサポートなどを行う。	母子健康教育相談事業	4,989	育児不安の解消を図るため、ママ&パパ教室等の健康教育や育児相談等を実施				
			母子保健支援事業			11,393 (10,415)	産後ケア事業に加え、産後うつ対応としての「産婦健康診査事業」、産後の不安の多くを占める母乳育児の支援として「母乳外来助成事業」や、育児ストレスなどに悩む母親を支える「母子支援プログラム」を導入	妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援の実施	
50	病児保育事業	病気や病気回復期の乳幼児や児童で、保護者に就労などの理由があり、家庭で保育できない場合に、病院や保育所などに付設された専用スペースなどにおいて、看護師などが一時的に保育する。	助成事業	288,790 (65,191)	民間保育所等に委託し、11施設で実施	284,478 (63,531)	民間保育所等に委託し、13施設で実施	民間保育所等に委託し、継続実施	
51	放課後児童健全育成事業	仕事のため保護者が昼間家庭にいない児童などに対し、適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図る。	放課後児童クラブ運営事業	227,994	市内小学生を対象に全17の小学校に27クラブを設置。1,245人が利用 クラブ室増設、エアコン設置工事など、施設・設備改修を実施	252,328	市内小学生を対象に全17の小学校に27クラブを設置 施設・設備改修を実施	市内小学生を対象に全17の小学校に27クラブを設置 児童の健全育成に必要な施設・設備改修を実施	
			ファミリーサポートセンター事業	10,030	保育園・幼稚園・小学校への送迎や学校の放課後、放課後児童クラブ終了後の子どもの預かりを実施	10,245	保育園・幼稚園・小学校への送迎や学校の放課後、放課後児童クラブ終了後の子どもの預かりを実施	保育園・幼稚園・小学校への送迎等を継続実施	
			放課後子ども教室推進事業			219	放課後等に、多様な体験・活動ができる「放課後子供教室」を試行的に実施	放課後子供教室の開設・推進	
52	いじめ等対策事業	児童・生徒に対する理解を深めるため、日常観察や面接・面談による方法に加えて、小5～中2の全児童・生徒を対象にQ-U検査を実施する。	いじめ等対策事業	1,794	桐生市いじめ問題専門委員会を1回開催 小学5～6年生及び中学1～2年生を対象にQ-U検査を実施 このほか、いじめに関する実態調査を実施	1,685	桐生市いじめ問題専門委員会を開催 小中学生を対象にQ-U検査を実施	桐生市いじめ問題専門委員会を開催 小中学生を対象にQ-U検査を実施	
53	ネット見守り事業	青少年の健全育成に悪影響のあるサイトや悪質な書き込みなどを見回り、ネットの現状をできる限り把握するとともに、子ども、保護者などを対象とした情報モラル講習会を開催する。	青少年対策事業	6,658 (383)	児童生徒のネット環境（SNSへの書き込み等）におけるネット見守り活動を実施 講演会を2回開催	6,838 (363)	児童生徒のネット環境（SNSへの書き込み等）におけるネット見守り活動を継続実施 講演会の開催	ネット見守り活動の強化・充実と情報モラル教育の推進	

施策の方向性

(3)特色ある教育の充実

【具体的施策:①特色ある教育の充実】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
54	【重点】 総合教育センター設置・運営事業	幅広い世代の教育・学習・相談の拠点や教員の研修場所としての役割を果たすとともに、教育行政方針で掲げる「桐生を好きな子供を育てる」の一助とするため、子育てと生涯学習の機能を併せ持った総合教育センターを設置する。	0予算事業	0	教育委員会内検討委員会を6回開催	0	教育委員会施設整備に係る検討体制を整備し、「桐生市公共施設等総合管理計画」を踏まえながら、設置に向けた研究を進める。	設置に向けた研究	
55	【重点】 未来創生塾	群馬大学理工学部と産業界、行政などが協調して、地域の自然環境や歴史・文化・産業などを題材として子どもたちに体験型学習の場を提供し、将来の夢の発見や夢の実現に向けた行動を起こさせようとする活動を支援する。	未来創生塾支援事業	4,158	未来創生塾を91回実施(基礎編8回、応用編83回)ファッションタウン桐生推進協議会未来創生委員会へ補助金を交付するとともに、市有施設や市有バスの貸出などの運営協力	4,158	未来創生塾を実施ファッションタウン桐生推進協議会未来創生委員会へ補助金を交付するとともに、市有施設や市有バスの貸出などの運営協力	桐生に愛着と誇りを持ち、将来にわたり活躍できる子供を育成するため、産学官民が連携した様々な事業の実施を支援	
56	【重点】 サイエンスドクター事業	将来の地域産業を支える人材を育成するため、群馬大学大学院理工学部の大学院生が、理科の授業における観察・実験方法などについて、企画立案・助言を行う。	サイエンスドクター事業	4,706	市内全中学校でサイエンスドクター事業を390回実施 その中で、放課後科学クラブを27回、サイエンスフェスタを1回開催	4,706	市内全中学校で事業実施 放課後科学クラブの実施 サイエンスフェスタの開催	市内全中学校で事業実施 放課後科学クラブの実施 サイエンスフェスタの開催	
57	織物体験事業	全市立小学校の3年生以上の1学年を対象に、桐生市の伝統産業である織物の講話や織機を使用した手織り製作の体験などを行う。	織物体験事業	882	各小学校3年生以上の児童(学年児童全員)、特別支援学校中学部生徒及び各中学校特別支援学級生徒小学生を対象に、小学校は各校1回、中学校(特別支援学級)と特別支援学校は各校2回実施	888	各小学校3年生以上の児童(学年児童全員)、特別支援学校中学部生徒及び各中学校特別支援学級生徒小学生を対象に実施	桐生織物の歴史の学習、織物体験の実施	
58	海外研修事業	キャリア教育を目的として、市立商業高校の生徒を台湾に派遣し、異文化を体験してもらうとともに、企業訪問や現地大学生との交流を行う。	商業高校海外研修事業	1,063	商業高校生17名の台湾への渡航費の一部を助成	1,063	商業高校生の台湾への渡航費の一部を助成	海外研修に係る費用の一部を助成	
59	国際理解推進事業	西町インターナショナルスクール交流事業を円滑に実施するため、黒保根小学校において英会話レッスンを実施するほか、レッスンの対象者拡大について検討を行う。	黒保根町国際理解推進事業(H28) 黒保根支所国際理解推進事業(H29)	3,950	平成28年度から黒保根小の5～6年生に加え、黒保根小学校の全学年、黒保根中学校の3年生、保育園児に対象を拡大 専任の英会話講師を1名配置し、黒保根小・中学校で週1回の英会話教室を実施 黒保根小・中学校の希望者に対し、夏休み英会話教室を11日実施 黒保根保育園で週3回の英会話教室を実施	4,860	黒保根町の小学校で専任配置されていた英会話講師1名により、保育園では英語にふれあう時間としてカード遊び等、小・中学校では放課後英会話教室、授業補助、夏休み英会話教室を継続して実施	黒保根保育園・小・中学校で英語指導を継続実施	
60	黒保根支所西町インターナショナルスクール交流事業	黒保根小・中学校において、年間を通してホームステイ、田植え、キャンプを行うなど、姉妹校である西町インターナショナルスクールとの相互の交流活動を実施する。	黒保根支所西町インターナショナルスクール交流事業	502	平成28年度から西町インターナショナルスクールでの授業体験を実施するなど、交流事業(ホームステイ、田植え、キャンプ)を延べ10回実施	505	年間を通してホームステイ、田植え、キャンプを行うとともに、西町インターナショナルスクールでの授業体験やTV会議を実施	交流事業の継続実施	

■基本目標:4 広域的な視点かつ将来を見据えた、地域の特徴に応じたまちづくり

施策の方向性

(1)安全・安心で住みやすい環境づくり

【具体的施策:①地域防災体制の整備】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費 (千円)	実施内容	事業費 (千円)	実施内容		
61	自主防災事業	防災アドバイザーに助言を仰ぎながら、自主避難計画の作成や自主避難訓練などの自主防災組織の活動を支援するとともに、土砂災害警戒区域などの対象自治会に対してハザードマップの作成・配布を行うなど、住民自らが地域防災の担い手となる環境を整備する。	自主防災事業	16,851	土砂災害警戒区域対象の自治会において、住民懇談会を計25回開催 自主避難計画(リーフレット)を作成し、地区内に全戸配布 モデル地区において、自主避難訓練の実施	13,952	土砂災害警戒区域対象の自治会において、住民懇談会を開催 自主避難計画(リーフレット)を作成し、地区内に全戸配布 自主避難訓練の実施	土砂災害警戒区域対象の自治会において、住民懇談会等を継続実施	

【具体的施策:②保健・医療・介護体制やサービスの充実】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費 (千円)	実施内容	事業費 (千円)	実施内容		
62	在宅医療・介護連携の推進	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者に対し、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を行う。	在宅医療・介護連携推進事業	11,060	平成28年4月1日より「在宅医療介護連携センターきりゅう」を開設 連携に関する会議を18回開催 医療・介護関係者の研修を18回実施	7,820	地域の医療・介護関係者、地域包括支援センターなどの職員、患者・介護保険サービス利用者またはその家族などの在宅医療と介護サービスの連携に関する支援を実施	在宅医療介護連携センター事業委託(社会資源の把握、地域課題の抽出、相談支援等)	
63	認知症対策の推進	認知症患者自身の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる、良好な地域環境を構築する。	認知症総合支援事業	3,410	「認知症初期集中支援チーム」を配置し、認知症の早期診断、早期治療に向けた支援体制を構築し、11回のチーム員会議を開催 認知症サポーターの養成、認知症カフェを11件登録するなど、地域での認知症高齢者等の支援を展開	9,338	「認知症初期集中支援チーム」と連携しながら地域全体の支援体制を構築するため、新たに「認知症地域支援推進員」を配置 認知症サポーターの養成、認知症カフェの推進など、地域での認知症高齢者等の支援を展開	認知症初期集中支援チームの設置等	
64	「生涯活躍のまち」(日本版CCRC)の研究	アクティブ・シニアが健康時から終末期まで継続ケアを受けながら安心して老後を過ごせる仕組みとして、モデル事業の実施状況を検証しながら、「生涯活躍のまち」(日本版CCRC)の研究を行う。	0予算事業	0	栃木県那須町への先進地視察を実施するなど情報収集を実施	0	庁内勉強会等を開催し、調査研究を実施	庁内勉強会等を開催し、調査研究を実施	
65	健康寿命の延伸	健康増進法健康診査、国保特定健康診査、後期高齢者健康診査や歯周疾患検診の充実により、生活習慣病の予防や早期発見・早期治療などにつなげ、市民の健康増進を図る。また、がんの早期発見・早期治療を行うための検診体制の充実を図る。	特定健康診査事業	91,577	医療保険者に義務付けられたメタボリックシンドロームに着目した健康診査事業を実施	87,405	医療保険者に義務付けられたメタボリックシンドロームに着目した健康診査事業を実施	特定健康診査の実施	
			特定保健指導事業	2,175	医療保険者に義務付けられたメタボリックシンドロームの予防と改善のための保健指導事業を実施	2,077	医療保険者に義務付けられたメタボリックシンドロームの予防と改善のための保健指導事業を実施	特定保健指導(動機づけ支援・積極的支援)の実施	
			疾病予防費	24,157	被保険者の疾病予防のために行う人間ドック等の保健事業を実施	20,389	被保険者の疾病予防のために行う人間ドック等の保健事業	人間ドック等の保健事業	
			がん検診事業	98,204	胃がん・子宮がん・乳がん・大腸がん等の検診の実施	114,582	胃がん・子宮がん・乳がん・大腸がん等の検診の実施 各種がん検診や新わたらせ健康診査を一度で受けられる成人総合検診の実施回数を拡大 ・前立腺)が個別検診の導入	胃がん・子宮がん・乳がん・大腸がん等の検診の実施	
			健康診査事業	9,303	生活保護受給者等の40歳以上の者に対する健康診査の実施 肝炎ウイルス検診・歯周疾患検診の実施	8,802	生活保護受給者等の40歳以上の者に対する健康診査の実施 肝炎ウイルス検診・歯周疾患検診の実施	健康診査の実施	
			後期高齢者健康診査事業	79,843	後期高齢者の健康の保持増進のため健康診査を実施	85,587	後期高齢者の健康の保持増進のため健康診査を実施	高齢者の健康診査の実施	
			後期高齢者人間ドック検診費用助成事業	5,069	後期高齢者の健康を保持・増進させるため、人間ドック検診費用助成事業を実施	5,193	後期高齢者の健康を保持・増進させるため、人間ドック検診費用助成事業を実施	高齢者の人間ドック費用の助成	
66	高度医療の確保	地域の中核病院である桐生厚生総合病院において、市民などに対して充実した医療を提供するため、医師の確保及び高度医療を確保していくための各種機器の導入をはじめとした医療機器整備や建設改良工事により、病院機能の維持や拡充、経営の安定化を図る。	病院事業債元利償還事業	187,267	地方公営企業繰出基準等に基づき、桐生厚生総合病院の医療機器購入に係る病院事業債の元利償還を実施	202,360	地方公営企業繰出基準等に基づき、桐生厚生総合病院の医療機器購入に係る病院事業債の元利償還を実施	病院事業債の元利償還を実施	
			医療機器等整備事業	13,064	高精度放射線治療装置を導入 地方公営企業繰出基準等に基づき、桐生厚生総合病院の建設改良費及び医療機器等の整備に係る経費を負担	26,558	地方公営企業繰出基準等に基づき、桐生厚生総合病院の建設改良費及び医療機器等の整備に係る経費を負担	医療機器等の整備に係る負担	
			医師確保対策事業	39,558	補助事業を通じ、厚生病院における医師確保のため、住宅負担軽減支援及び研究・研修体制を整備	39,413	補助事業を通じ、厚生病院における医師確保のため、住宅負担軽減支援及び研究・研修体制を整備	住宅負担軽減支援及び研究・研修体制を整備	
67	高齢者支援家庭ごみ分別収集事業	ごみステーションにごみを排出することが困難な高齢者などに代わって、職員が自宅に向き、ごみの収集を行うことにより、介護者及び家族の身体的苦痛の軽減を図る。	ごみ収集事業	432,033(0)	戸別訪問収集を160世帯、7,005回実施	425,841(0)	戸別訪問収集を実施	戸別訪問収集を実施	

施策の方向性

(2)将来を見据えた計画的なまちづくり

【具体的施策:①環境先進都市実現に向けた取組】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
68	【重点】「環境先進都市将来構想」の推進	「桐生市環境先進都市将来構想」を着実に推進するため、市民・事業者・研究機関で構成する「桐生市環境先進都市将来構想推進協議会」により、構想の実効性を高めるとともに、各主体がそれぞれの立場に応じた役割分担の下、相互に連携・協力を図りながら「環境先進都市」実現に向けた取組を推進する。また、本市が有する森林や豊富な水源などの地域資源を活用した取組を推進するほか、国が進める水素社会の実現に向けた取組を踏まえ、本市において考えられる水素・燃料電池に関する取組の研究を行う。	低炭素型まちづくり事業【再掲】	10,509 (10,373)	電動アシスト自転車を購入した申請者の60件に対し、補助金を交付 新エネルギー設備(太陽光発電)を設置した申請者の95件に対し、補助金を交付				
			環境都市推進事業【再掲】	257 (232)	桐生市環境先進都市将来構想推進協議会を2回開催するとともに、協議会意見を次年度予算要求に反映するよう全庁に依頼 庁内推進組織として庁内連絡会を設置し、1回開催	10,741 (10,633)	桐生市環境先進都市将来構想推進協議会を開催するとともに、環境先進都市の実現に向けた各施策の推進・進行管理 電動アシスト自転車、新エネルギー設備(太陽光発電等)及び省エネルギー製品(省エネ家電)購入補助を実施	環境先進都市の実現に向けた各施策の推進・進行管理、環境都市推進補助金、電動アシスト自転車貸出	

【具体的施策:②計画的な地域づくりの推進】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
69	【重点】中心市街地再生事業	産学官民連携による計画的な協議・検討などを通じて、中心市街地の再生に向けた適切な方向性について合意形成を図る。また、まちなかのリノベーション促進を図りながら、中心商店街の機能充実・魅力向上などを推進するとともに、人が集まり、自由に交流できるオープンスペースを増やすことにより、まちなか活力の向上も推進する。	商業振興補助事業(H28) 商業振興事業(H29)	2,342	中心市街地等における商店街の活性化を図るため、商店街団体等が実施する5事業に対し、補助金を交付	2,150	中心市街地等における商店街の活性化を図るため、商店街団体等が実施する事業に対して補助金を交付	商店街の活性化を図るため、商店街団体等が実施する事業に対して補助金を交付	
70	【重点】立地適正化計画策定・推進事業	少子高齢化・人口減少社会においても効率的な生活サービスが提供できるように、福祉、医療、商業などの都市機能の集約を図るとともに、居住機能の誘導によりまちなかを維持することで、各拠点を連携させた多極ネットワーク型コンパクトシティの実現を図る。	立地適正化計画策定事業	8,214	「立地適正化計画」の策定に向け、庁内検討委員会を1回開催するとともに、まちづくり検討委員会を1回開催し、課題分析等を実施 (※地方創生推進交付金事業)	16,131	庁内検討委員会及びまちづくり検討委員会を開催し、都市機能誘導区域等について検討 (※地方創生推進交付金事業)	「立地適正化計画」の策定 都市計画マスタープラン変更の検討、住民意見反映措置	計画に基づく施策の運用
71	公共施設等総合管理計画策定・推進事業	本市が管理している全ての公共施設など(ハコモノ施設、インフラ施設、プラント施設など)について全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設などの最適な配置の実現を図る。	公共施設等総合管理計画策定事業	11,927	「桐生市公共施設等総合管理計画推進委員会」を設置し、同委員会を5回開催。 公共施設等を取り巻く課題の解決に向けた今後の取組に対する基本的な考え方を示す公共施設等総合管理計画を策定	0	公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設等の最適な配置及び老朽化した公共施設等の整備を計画的に推進(0予算事業)	公共施設等総合管理計画に基づく施設整備の推進	
72	スポーツ施設整備事業	老朽化したスポーツ施設を、今の時代にあったスポーツ施設として再整備することで、スポーツの振興により市民の健康増進を図り、さらに市民が集える場所の提供を行う。	スポーツ施設整備事業	138,143	桐生市運動公園再編整備基本計画策定業務委託の実施 桐生球場耐震及び各所改修建築主体工事等を実施	84,866	桐生市民体育館基本・実施設計を実施	スポーツ施設整備の推進	

施策の方向性

(3)地域間連携に向けた取組

【具体的施策：①地域間連携に向けた取組】

No	施策・事業名	概要	予算上の事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度	平成31年度
				事業費(千円)	実施内容	事業費(千円)	実施内容		
73	鉄道を基軸とした地域間連携の推進と沿線の活性化	市内4鉄道は、地域住民や観光客の貴重な移動手段となっていることから、新桐生駅のバリアフリー化に取り組みなど、各沿線自治体や関係機関と連携しながら、鉄道の利用促進と沿線のさらなる活性化に努める。また、東武鉄道は首都圏や近隣他都市と直結する縦軸、JR両毛線は JR水戸線とともに北関東を横断する横軸として重要な路線であることから、その整備促進の必要性を沿線自治体などと連携しながら関係機関への要望を行う。	軌道交通対策事業	100,365	上毛電気鉄道(株)及びわたらせ渓谷鐵道(株)への運行補助 市内4鉄道沿線地域の振興・活性化等に向けた協議会等の開催 新桐生駅のバリアフリー化に向け、東武鉄道及び群馬県への要望活動等を実施	96,588	上毛電気鉄道(株)及びわたらせ渓谷鐵道(株)への運行補助 市内4鉄道沿線地域の振興・活性化等に向けた協議会等の開催 新桐生駅のバリアフリー化に向け、東武鉄道及び群馬県への要望活動等を実施	協議会等の負担金、補助金交付、拠出金支出	
			ググッとぐんま観光キャンペーン事業【再掲】	2,700(763)	両毛線沿線市(前橋市・伊勢崎市・桐生市・みどり市・足利市・栃木市)で、それぞれの街を訪れてもらい、各市の着物文化体験とまちなかへの観光客誘導、両毛線の利用促進を図ることを目的に、両毛線沿線のほほん列車たび事業を実施				
			観光推進事業【再掲】	15,827(800)	両毛線沿線のほほん連絡協議会を11回開催し、列車たび事業等を協議 両毛線沿線のほほん列車たび「特別着付けプログラム」を1回実施	15,293(1,518)	両毛線沿線のほほん列車たび事業を実施 両毛線沿線のほほん連絡協議会の開催	両毛線沿線のほほん列車たび事業など、沿線周辺の活性化に向けた事業を検討	
74	地域公共交通体系改善事業	誰もが安心して市内で生活を送るための持続可能な公共交通体系の構築を目指し、高齢者や障がい者などに優しいバス交通の利用環境を整備するとともに、駅を中心としたバスやデマンドタクシーなど地域公共交通機能の利便性の向上や市街地への移動の円滑化を図る。	バス交通対策事業	123,746	おりひめバス、デマンドタクシーへの運行補助 運転免許証返納者への無料乗車券等の交付 群馬大学理工学部学生へのバス回数券の交付 乗降調査等の実施	136,883	おりひめバス、デマンドタクシーへの運行補助 ノンステップバスの導入 運転免許証返納者への無料乗車券等の交付 群馬大学理工学部学生へのバス回数券の交付 乗降調査等の実施	市内バス交通事業者への運行補助 乗降調査を実施しながら、持続可能な公共交通体系の構築を検討。	
75	北関東自動車道とのアクセス道路の整備促進	北関東自動車道は、市民生活の利便性の向上はもとより、観光振興や産業振興などに多大なる効果が期待されているため、群馬県や太田市と連携を図りながらアクセス道路の整備促進を図る。	0予算事業	0	群馬県、太田市及び桐生市で「太田桐生地域広域幹線道路勉強会」を1回開催し、桐生太田地域の連携可能な事業やアクセス道路構想ルートについて検討	0	必要に応じて「太田桐生地域広域幹線道路勉強会」を開催	必要に応じて「太田桐生地域広域幹線道路勉強会」を開催	
76	群馬県との連携による道路整備(群馬県街路事業)	まちなかのにぎわいや活力の創出を図るため、群馬県と連携の下、幸橋線・赤岩線などの整備を行い、広域アクセス機能の強化などを図るとともに、まちのシンボルとしての新桐生駅の魅力や交通結節機能性の向上を図るため、新桐生駅東口駅前広場及び前面道路を整備する。	幸橋線整備事業	72,000	群馬県が実施する用地買収及び物件補償に係る経費の負担金を支出	54,000	群馬県が実施する用地買収及び物件補償に係る経費の負担金を支出	平成31年度の完了を目指し、群馬県が実施する整備事業に負担金を支出	
			幸橋線整備事業	135,129	都市計画道路幸橋線の整備に係る用地買収及び物件補償	302,996	都市計画道路幸橋線の整備に係る用地買収及び物件補償		
			赤岩線整備事業	90,000	群馬県における事業認可を取得 群馬県が実施する都市計画道路赤岩線(宮前町二丁目から堤町二丁目まで)の整備に係る負担金を支出	45,000	群馬県が実施する都市計画道路赤岩線(宮前町二丁目から堤町二丁目まで)の整備に係る負担金を支出	平成33年度の完了を目指し、群馬県が実施する整備事業に負担金を支出	
			赤岩線整備事業	253,669	都市計画道路赤岩線の整備に係る用地買収及び物件補償	167,055	都市計画道路赤岩線の整備に係る用地買収及び物件補償	用地買収、物件補償	
			道路橋梁新設改良事業(H28)赤岩線周辺整備事業(H29)	80,250(13,000)	都市計画道路赤岩線の整備に伴う市道整備のため、建物調査算定業務委託を実施	31,000	不動産鑑定委託、用地買収等を実施	市道整備のため、改良工事の実施	
			新桐生駅周辺整備事業	36,000	群馬県における事業認可を取得 群馬県が実施する新桐生駅前広場及び都市計画道路本町線の整備に係る負担金を支出	45,000	群馬県が実施する新桐生駅前広場及び都市計画道路本町線の整備に係る負担金を支出	平成32年度の完了を目指し、群馬県が実施する整備事業に負担金を支出	
			新桐生駅周辺整備事業	101,177	新桐生駅前広場及び都市計画道路本町線の整備に係る用地買収及び物件補償	236,500	新桐生駅前広場及び都市計画道路本町線の整備に係る用地買収及び物件補償	物件補償	